

チロリ通信！VOL.8 (2010.9)

発行元：NPOしずおかセラピードッグサポートクラブ
〒410-0036 沼津市平町24-4-902
電話&FAX 055-962-3190

<http://npo-stds.com/>



【活動レポート】

1. 沼津市立病院にセラピードッグがやってきた！大木トオル代表講演会開催

3月19日（金）沼津市立病院の招聘により、国際セラピードッグ協会・大木トオル代表とセラピードッグたちが病院を訪問しました。今回の訪問は、一昨年に沼津市立看護学校の文化祭の記念講演に大木トオル代表が招聘され、看護学校長も兼ねる沼津市立病院長も聴講され、その看護精神にも通じる内容に感動されて以来、親交も重ねられ、病院内への訪問が実現したのでした。

医者、看護師、職員を対象とした大木トオル代表による「セラピードッグたちの活躍と命の大切さ」講演会も開催され、今回特別に連れてきて頂いたセラピードッグたちのデモンストレーションも含め、楽しくも感動的な2時間となりました。

日本では、動物介在療法を何十年も前から医療現場で取り入れている欧米とは異なり、まだまだ医療現場へのセラピードッグの導入が遅れているのが現実ですが、今回のような機会をきっかけに、一步一步前進していけたら良いなと感じています。



2. アースデイ TOKYO!【二藤清美】

4月17日東京代々木公園で開催される「アースデー2010」を視察。里親チラシ掲示などでお世話になっている清水町の『わんのはな』さんも出店。アースデーとは4月22日の「地球の日」にちなんで毎年開催される全世界的な地球環境イベントです。地球の事をあらゆる視点から考えるイベントだけあって、会場には様々な関連ブースが出店。

フェアトレード商品やエコ雑貨、リサイクル商品や環境に優しい製法で作られた食材やアートなど・・・。勿論、動物関連のブースもたくさんありました。来年は是非クラブで参加したいです！



3. 平成22年会員総会を行いました！

●5月11日（火）に平成22年会員総会を開催しました。平成21年度事業報告、平成22年度事業計画の審議、ご承認を頂きました。

●捨て犬レスキュー&里親探し事業では、11頭もの捨て犬などの里親探し依頼があり、すべてを新たな里親さんを探してお届けし、命を救うことが出来ました！

●捨て犬を救いセラピードッグに育成する基金への募金も合計¥68,287頂きました。国際セラピードッグ協会に寄付させて頂きます！

募金協力頂いたお店など（今回分；敬称略）

【雄大（株）、まちの情報館、わんのはな、ドッグカフェ・リリア、あきお、（株）影山鉄工所、沼津観光協会、阿蘭陀館】

4. Numazoo 初参加！ 【水本奈美】

5月22日（土）沼津市中央公園で中心市街地の活性化を目指して有志グループが集まり手作りイベントとして行っている「Numazoo」に初参加。久々に簡易ドッグランを作ってみました！子どもたちも犬たちも気兼ねなく走り回ったり、犬を触ったりして、動物愛護の気持ちを醸成するには良かったと思います。

毎月第4土曜日に開催されています。



5. 動物愛護啓蒙活動～紙芝居「いぬになったまもるくん」完成！【小川昌宏】

オリジナルの紙芝居「いぬになったまもるくん」の制作はすべてが初めてで手探りの状態で始めました。命の大切さを伝えたいという願いを一つに集まったメンバーの思いが紙芝居を一步一步完成に近づけていきました。

犬と人間の心が入れ替わってしまうという状況を設定し、巻き起こるであろうエピソードを小さな子どもたちにも理解できるように考えるのは楽しくもあり、難しいことでもありました。

こうして、試行錯誤して出来上がった紙芝居は上演するための舞台提供もあり本格的な紙芝居となりました。4月下旬にはゴールデンウィークに併せ沼津東急ホテルに展示を行い、沼津市子育て支援センターでは実際に紙芝居を行いました！

これからも多くの場で子どもたちに紙芝居を通じて動物愛護の気持ちを持ってもらえるように頑張ります！



幼稚園、保育園、子ども会など紙芝居を行える場所を募集中です！



新メンバー紹介 → 大西 美恵子さんをご紹介します！

～大西さんからの自己紹介～

我が家には 現在12歳、人間の年齢で約90歳のご長寿うさぎが居ます。今は白内障で目も見えませんが、ぶつかりながら、歩いて居ます。どんな状況でも健気に一生懸命に生きようとする動物は優しくて、かけがえのない命だと思います。

☆☆☆☆☆ペット大国の日本ですが、殺処分は なかなか減りません。動物は人間の都合で様々な立場に変わります。それは 生まれた時は『商品』飼われた時は『家族』 要らなくなれば『ゴミ』。このように思っている日本人が多いからだと思います。動物達は物ではありません。人間と同じで感情があり、命があります。命は 皆一つ、同じ命です。軽い命、重い命などないのです。

家族として受け入れたからには、死ぬまで面倒を見るのが 筋だと思います。日本人の家庭飼育動物に対する考え方は かなり遅れています。人間のエゴにより不幸な命を生みださないようこのクラブで命の大切さを訴えていけたら、と思い入会しました。



うさぎの RAO



愛犬の Noko

6-1. 捨て犬・命のレスキュー記録！幸せになったワンコたち！【重本るりえ】

1歳のオールドイングリッシュシープドッグの女の子。飼い方が難しい犬種なのに、元の飼い主が、知識不足からひどい皮膚病にしてしまい、拳句に「いらぬから処分する。」と言ったそうです。心あるトリマーさんに保護され、数ヶ月間、心身共にケアしてもらいました。トリマーさんには、他にも保護犬がいるため、新しい飼い主さん探しを依頼されました。ホームページを見て、三重県から名乗りを上げてくださった、ドッグカフェ・フラウヘンの、オーナーさん宅に引き取られ、三匹の先住犬たちともすぐに仲良くなったそうです。オスカーちゃんと名付けられ、皮膚病の治療を続けながら、ドッグカフェの看板犬として大切にされています！



Before



After



捨て犬殺処分ゼロに向け新しい飼い主（里親）探しにご協力下さい！

①「里親探し」を手伝って頂ける方

→「犬」の情報を流しますので友人、知人への声かけをお願いします。

②「里親探し」中に一時預かりをして頂ける方

→ 里親探し期間(2週間～1ヶ月)犬を預かって頂ける方が必要です。

③「里親」になって頂ける可能性のある方

→「犬」の情報を流しますので飼えると思われる犬の里親（飼養）になって下さい。

☆ご連絡をお待ちしております☆

6-2. 捨て犬・命のレスキュー記録！幸せになったワンコたち！【重本るりえ】

6月下旬に保健所より連絡があり、保護したバグとシーズーの2頭の里親探しの依頼を受け、殺処分にならないようにと当クラブで引き取りました。2頭とも保護された状態のままだったので、特にシーズーは毛も長くポロポロで見えるも無惨な姿。これでは里親探しもままならないとすぐに「わんこのパフィー」さんでシャンプー&カットして見違える姿に！しかし、当クラブでは一時預かりの場所がないため、バグは「アニマル・グー」さんへ、シーズーは「共生会きさらぎ」さんに預かってもらうことに。



それからがメンバー全員でチラシを作ったの必死の里親探し！見つからなければ最終的には保健所に戻り殺処分になってしまいます。

運良くバグは1週間で里親さんが見つかりましたが、シーズーは全く声がかからずに難航。しかし、1ヶ月ほどして、ようやくメンバーのブログ友達である千葉在住の方が関心を示してくれ、急いで「きさらぎ」から引き取りメンバー3名でシャンプーをして、動物病院でフィラリア対策、ワクチン注射を行って晴れてご対面！わざわざ千葉から来て頂いたSさんは、とても優しい素敵なお夫妻でした。保護犬・保護猫の飼育経験も豊富な方なので、何の心配もなくお願いすることができました。シーズーは「吉(きち)」くんと名付けられ、大切にかわいがられています。

ご夫妻は当クラブの活動に賛同し、賛助会員になって下さいました。ありがとうございます！



☆捨て犬レスキュー&里親探しにかかる費用(シャンプーカット、診断・医療費、一時預かり代)はメンバーの年会費および募金によりまかなわれています。ご賛同頂ける方は是非当クラブ会員へのお申込みをお願い致します！

6-番外編. 捨て猫・命のレスキュー記録！幸せになった猫！

通常はクラブの趣旨から犬の里親探しに限定して行っているものの、猫についても声が寄せられることもあり、緊急の場合などは可能な範囲でヘルプしています。

先日話があったのは生後1ヶ月半の、シャム猫の男の子。沼津市今沢の道端に捨てられ、うずくまっていたところを心ある方に保護されました。その方は犬を飼っているのに、飼い続けることができず、里親さん探しのお手伝いをしました。綺麗な子なので、問い合わせも多数あり、市内の若い女性のお家の子になりました。ラファくんと言われ可愛さで恋人のようにかわいがられています。



沼津市では、平成22年6月1日から、飼い主のいない猫の不妊・去勢手術をする場合、補助金が出るようになりました。金額は手術費の4分の3以内で、雄5,000円、雌10,000円を上限としています。同じ税金でも、犬・猫の殺処分のために使われるか、不幸な命が生まれないようにするために使われるかでは雲泥の差です。人にも動物にも優しい街に、もっとなれるよう、働きかけていきたいです。